

～「留学生の母親」運動 サロンコンサート2024～

Yasunao Ishida Violin Solo Concert

石田泰尚

ヴァイオリン ソロコンサート



Program

アグリ：アディオス・ノニーノ変奏曲

テレマン：無伴奏ヴァイオリンのための
12の幻想曲より

第10番 ニ長調 TWV40:23

第11番 ヘ長調 TWV40:24

第12番 イ短調 TWV40:25

ブロッホ：無伴奏ヴァイオリンのため
の組曲第1番

ビーバー：パッサカリア ト短調

J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン

・パルティータ第2番

ニ短調 BWV1004

Profile

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。結成時から30年参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル“石田組”など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放送されその熱いステージの模様は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「ららら！クラシック」で特集が組まれた。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。2022年に初の著書となる「音楽家である前に、人間であれ！」を刊行。5月～9月にかけてミューザ川崎シンフォニーホールにて無伴奏から協奏曲まで様々な編成で演奏する「石田泰尚スペシャル 熱狂の夜」を開催。2024年は6月より「石田泰尚スペシャル 熱狂の夜 第2章」、11月10日に石田組で日本武道館公演が予定されている。最新アルバムは2024年4月にリリースされた『石田組 結成10周年記念 2024・春』。

使用楽器は 1690 年製 G.Tononi、1726 年製 M.Goffriller。

2024. 9. 7 (土)

代官山 ヒルサイドプラザ B1ホール

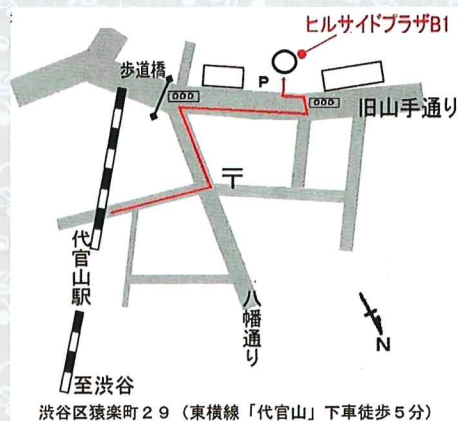
開場 13:30 開演 14:00

チケット

3,500円 【全席自由】

主催：「留学生の母親」運動を支える会

お問い合わせ：ryugakusei@tokyo.ywca.or.jp



渋谷区猿楽町29 (東横線「代官山」下車徒歩5分)
ヒルサイドプラザ 渋谷区猿楽町29

このコンサートの収益は 日本で学ぶ留学生への支援と国際交流のために使われます



平和の種をまく

東京YWCA「留学生の母親」運動とは

目的

東京YWCA「留学生の母親」運動は、1人の会員に1人の留学生を組み合わせ、家族のような交流を土台に幅広い活動をしているボランティアのグループです。彼らの留学生活が、実りあるものとなることを願い、お互いの信頼関係を育て、真の国際理解を深めることを目指しています

主な活動内容

組み合わせ

日本の家庭と交流を望む留学生を4月に募集。5月に留学生1人に会員1人を組み合わせ、現在までにアジアを中心に約85ヵ国／地域、4,641人の留学生と交流をもっています。2023年度は12ヵ国・地域から来た28名の学生との組み合わせが誕生しました。

留学生談話室

土曜日午後1時半～4時まで東京YWCA会館サロンで開室。日本人と話す機会が少ない留学生が自由に、いろいろな国の人々と話ができる日本語で話すサロンです。新型コロナウイルス感染症拡大により2020年度から2023年度はオンライン中心で開室しました。2023年度は延べ182名の留学生が参加しました。

留学生による日本語発表会

留学生の日本語の学習を励まし、日ごろ考えていることを自由に発表できる場として、また日本語力を競い合うのではなく、互いの意見に耳を傾け、発表者と来場者がともに理解し合い、交流することを目的に実施しています。

留学生奨学金

勉学に意欲的で、かつ経済的に困難な学生に対し、留学の目的が達成できるよう奨励しています。主としてアジア、アフリカ、ラテンアメリカ地域からの私費留学生で大学（学部）、短期大学、専門学校1、2年生、月額3万円を1年間支給。YWCAの理想である差別のない平和な社会の実現を目指して、将来活躍してくれる留学生を支援することが目的です。これまでに延べ296名に支給しました。この奨学金は、個人、団体等からの指定寄付を原資としています。

沿革

- 1961.10.07 東京YWCA「留学生の母親」運動発足
- 1961.12 「留学生の母親」運動会員と留学生の最初の「組み合わせ」誕生
- 1968 留学生問題研究会（JAFSA）入会（1998年まで理事）
- 1970 東京外国語大学附属日本語学校国費生との組み合わせ
- 1973 私費留学生を積極的に受け入れ、福祉基金・資金小委員会発足
- 1979 留学生談話室開室
- 1982 奨学金制度発足。談話室日本語補習教室開始
- 1984 YWCA方式による在留身元保証人制度スタート。第1回留学生日本語弁論大会
- 1989 民間3団体（「留学生の母親」運動含む）による留学生相談ネットワーク発足
- 1990 留学生相談室開室
- 1995 留学生相談ネットワーク3団体による「阪神淡路大震災被災留学生勉学支援奨学金」実施
- 外国人学生の在留手続きに関する身元保証書廃止に伴いYWCA方式による在留身元保証人制度終了
- 2001 「留学生受入れ制度100年記念留学生交流功労者」表彰（文部科学省）
- 2002 国際交流奨励賞受賞（国際交流基金）
- 2008 留学生日本語弁論大会25周年記念
- 2011 50周年記念シンポジウム開催
- 2022 『「留学生の母親」運動60年～資料集 伝えつづけたこと～』発行

規模

会員数：東京YWCA会員中、「留学生の母親」運動に参加している約150人（2024年2月末時点）

所在地：〒101-0062 千代田区神田駿河台1-8-11 東京YWCA会館 TEL：03-3293-5424 FAX：03-3293-5570